

【昭和地区社会福祉協議会】

昭和地区社協では、平成28年度の主要行事として毎年敬老の日に合わせて「地区敬老会」を9月19日に昭和小学校体育館において開催しました。

当日は天候にも恵まれ地区内招待者多数の参加により予定どおり盛大に開催することができました。

開会式では、毎年100歳の方のお祝いを行っていますが、昭和地区では下戸祭1丁目住の1名の方が該当者として総理大臣及び県知事から祝詞と記念品が贈呈されました。開会式終了後には恒例のアトラクションとして今回は93名編成の合唱団「コールメイツ」としらーず」の演奏があり、見事なハーモニーと馴染みの曲が披露されたので、招待者の皆様方も大変満足のようでした。敬老会の開催にあたり、地区連合自治会ほか各団体関係の皆様には大変ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。会長 荒井文男



【昭和地区老人クラブ連絡協議会】

昭和地区老人クラブは、第一昭寿会、川西寿会、塙田北部寿会、戸祭台悠友会の4クラブ約220名の50代以上から90才代までの会員で構成されています。昭老連では輪投げ大会(3回/年)、大運動会、作品展などで楽しみ、各クラブでは、ゲートボール、誕生会、カラオケ、グラウンドゴルフ等々で楽しんでいます。いわゆる老人クラブは、楽しんで活動し、身体、脳の活性化により自立した生活を一日でも長く続けるための団体です。「まだ、老人ではない」そう、若干60才代の人間です。同世代の仲間と楽しく過ごしませんか。待っています。

会長 清水孝一



【昭和地区民生委員児童委員協議会】

私達は、それぞれの地区を担当する地域担当17名と昭和地区全体の児童を担当する主任児童委員2名で構成しています。12月1日を以て3名が交代しました。任期は3年です。来年(平成29年)には、民生委員制度百周年を迎えます。大正時代からの先輩達の思いを考えると、身の引き締まる思いがします。先輩方の業績を基に、これからも、個人の秘密を厳守し民生委員法を守り一步ずつ歩んでいきたいと思います。何かお困りの事が起きましたら、ご相談ください。お待ちして居ります。

会長 釜島和夫



【防災会訓練活動についての一提案】

2011年3月に発生した東日本大震災から全国で地域の防災活動が叫ばれています。当防災会も年1回防災訓練を実施しておりますが、訓練内容等見直す時期に来ているかと思います。災害が発生した場合、多様な救済活動が必要になり、現状の自治会では対応が困難です。

現実的に救援可能な活動として避難所(昭和小等)までの安全な誘導と避難所運営の支援活動に目的を絞り訓練した方が効率的かと思います。又既に提案がありましたら、交通安全推進協議会、社会福祉協議会等他の団体との合同で行う様にすれば、参加者の増加、予算、人手の効率的な運営が出来るかと思います。1月20日には「昭和地区避難者初期支援に係る連絡会」を開催しました。今後とも地区の皆様から様々な御意見・御提案を頂ければと思います。

昭和地区自主防災会 会長 伊沢正博

KYOWA

協和測量設計株式会社

測量・建設コンサルタント・補償コンサルタント



〒320-0053 宇都宮市戸祭町3018番地6
TEL. 028-624-1111㈹ FAX. 028-624-8188

宇都宮市上下水道指定工事店

宇都宮ヤマイチ株式会社

宇都宮市下戸祭1丁目9番5号 Tel:028-624-2552

【昭和地区体育協会】

昨年度は昭和地区的皆様のご協力ご支援によりお陰様で予定の各種行事を無事終了する事が出来ました。心から感謝致します。特に、団体競技・個人競技においても「地域住民の親睦融和を深め、健康増進と体育振興」が深く図られた1年となりました。

今年度も前年度の競技の更なる発展と市民スポーツ大会での昭和地区代表として活躍が出来るような環境整備、多くの皆様が気楽にご参加をいただける各種競技作り等、体協役員一同企画提案を行いますので、ぜひご参加ください。参加数が年々減少する傾向にあります。役員及び実行委員の皆様と一緒に魅力あるスポーツレクリエーションを検討致します。皆様の参加をお待ちしております。会長 斎藤新治



(右上) ソフトボール大会
(左上) 親善ゴルフ大会

【昭和地区子ども会育成会連絡協議会】

リーダー訓練(森林公園・大谷観音)7/30~31】



【どんど焼き(昭和小)1/7】



会長 中田貴之

【釜川昭和ライン愛護会】

当河川愛護会は、私初代表として、今から15年前に市河川課より受諾致しました。当時は会員の平均年齢65歳位の人々で結成し、15人程は事業の時には奉仕活動をして下さいました。当時の釜川はとても汚れていました、自転車、自動車のタイヤ、ガスレンジ、消火器、衣料品等の不法投棄が多く、岸辺の雑草の刈取りと併せて大変な労力を要しました。その後川は徐々にきれいになるに従い不法投棄物件も減少して釜川清流が戻ってきました。

ところが結成後10年も経ちますと会員は老齢化し奉仕活動が出来なくなりました。現在では、後任の代表も受け継げる方も無くて会の存続は風前の灯火であります。それでも数人でコスモス道路の育成に努め、通る人の目には美しく感じて頂いている事と思います。

代表 塚田晃之



(左上) 繁茂する雑草地
(右) コスモス道路
(左下) カルガモの日光浴

【平成28年度宇都宮市消防団機械器具点検】

昨年11/13㈰に東消防署で実施されました。この点検は、これから火災期を迎えるにあたり、災害活動に万全を期すことを目的として行われています。当分団では、10/23㈰から日曜日毎に三日間機械器具の手入れを行いました。点検当日、ピカピカに磨かれ整備された消防ポンプ自動車と機械器具が、整然と並べられた光景を目の当たりにすると、清々しくも気が引き締まる思いがしました。また、田川東橋上流左岸で行われた「放水点検」では、消防第1分団から第11分団までのポンプ自動車から一斉放水が行われ、秋空に弧を描いた11本の線は壯観で、通りがかった人々も思わず足を止め見入っていました。消防団では、火事や災害に備えこのように活動を地道に積み重ねています。

宇都宮市消防団第1分団長 藤田 洋

